

日 誌（昭和63年 8 月）

【国 内】

- | | |
|--|---|
| <p>1 日 ○政府系金融機関、貸出基準金利の引上げを実施</p> <p>2 日 ○東京・大阪両証券取引所、株価指数先物取引開始を決定(いずれも 9 月 3 日から開始)</p> <p>4 日 ○人事院、国家公務員の給与改定等について国会および内閣に対し勧告</p> <p>15 日 ○日本銀行、「日銀ネット」のうち本支店間オンラインの稼働を開始</p> <p>23 日 ○全銀協および信託協「内部者取引未然防止体制の整備についてのガイドライン」を公表</p> | <p>○郵政省、完全週休二日制への移行を公表</p> <p>24 日 ○生保協および損保協、「内部者取引管理規則」を公表</p> <p>25 日 ○政府、長期国債および割引国債(いずれも 9 月債)の発行条件を改定</p> <p>26 日 ○政府、政府保証債および公募地方債(いずれも 9 月債)の発行条件を改定</p> <p>29 日 ○「青函トンネル開通記念500円白銅貨」および「瀬戸大橋開通記念500円白銅貨」の引換え開始</p> |
|--|---|

【海 外】

- | | |
|--|--|
| <p>2 日 ○英国大蔵省、E C U 建 T B 発行計画を公表</p> <p>4 日 ○シンガポール、預貸金金利を引上げ</p> <p>8 日 ○英蘭銀行、市場介入金利を引上げ ○英国、ロンドン手形交換所加盟大手 4 行、ベースレートを引き上げ</p> <p>9 日 ○米国、公定歩合を引上げ</p> <p>11 日 ○ベルギー中央銀行、公定歩合等を引上げ</p> <p>15 日 ○香港、預貸金金利を引上げ</p> <p>23 日 ○レーガン大統領、包括通商法案に署名、即日発効 ○豪州、88/89 年度予算案を議会へ提出</p> <p>25 日 ○フランス銀行、市場介入金利等を引上げ</p> | <p>○英蘭銀行、市場介入金利を引上げ</p> <p>○英国、ロンドン手形交換所加盟大手 4 行、ベースレートを引上げ</p> <p>26 日 ○ブンデスバンク、公定歩合を引上げ ○イタリア銀行、公定歩合を引上げ ○スイス中央銀行、公定歩合等を引上げ ○オランダ中央銀行、公定歩合等を引上げ ○オーストリア中央銀行、公定歩合を引上げ</p> <p>29 日 ○ベルギー中央銀行、公定歩合等を引上げ</p> <p>31 日 ○西ドイツ政府、連邦郵便改革法案を閣議決定</p> |
|--|--|